

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																											
大育情報ビジネス専門学校	昭和57年1月29日	石川 正一	〒902-0066 沖縄県那覇市大道77 (電話) 098-885-5311																											
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																											
石川 正一	昭和57年1月29日	石川 正一	〒902-0066 沖縄県那覇市大道77 (電話) 098-885-5311																											
分野	認定課程名	認定学科名		専門士	高度専門士																									
商業実務	商業専門課程	会計システム本科 グローバルビジネスコース		平成12年文部科学省 認定	-																									
学科の目的	職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として経理分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行う ていくことを目的とする。																													
認定年月日	平成〇年〇月〇日																													
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位 数	講義	演習	実習	実験																								
2	昼間	1920	1360	490	70	-																								
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																									
320人	64人	57人	4人	5人	9人																									
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 定期試験などにより優・良・可の3段階評価																										
長期休み	■学年始め:4月1日 ■夏季休業:8月20日～8月31日 ■期末休業:10月1日～10月5日 ■学期末 :3月24日～3月31日		卒業・進級 条件	授業科目の成績評価は、学年末において各学期末に行う 試験、追試験、再試験、実習の成果、履修状況を勘案して 行う。																										
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 授業終了後に補習授業を実施		課外活動	■課外活動の種類 無し ■サークル活動: 無																										
就職等の 状況※2	■主な就職先、業界等(令和2年度卒業生) 県内教育機関、一般企業等 ■就職指導内容 履歴書の作成から面接指導まで個人指導を行っていく。 求人票の開拓のための企業開拓を学校が完全サポートを 行う。 ■卒業生数 6 人 ■就職希望者数 6 人 ■就職者数 6 人 ■就職率 100 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 100 % ■その他 (令和 2 年度卒業生に関する令和3年5月1日時点の情報)		主な学修成果 (資格・検定等) ※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和2年度卒業生に関する令和3年5月1日時点の情報) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全経簿記検定</td> <td>②</td> <td>6人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>文書処理検定</td> <td>②</td> <td>6人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>表計算検定</td> <td>②</td> <td>6人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>電卓検定</td> <td>②</td> <td>6人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>日本語能力検定</td> <td>②</td> <td>6人</td> <td>6人</td> </tr> </tbody> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③の いずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得する もの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄 (例)認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等			資格・検定名	種	受験者数	合格者数	全経簿記検定	②	6人	6人	文書処理検定	②	6人	6人	表計算検定	②	6人	6人	電卓検定	②	6人	6人	日本語能力検定	②	6人	6人
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																											
全経簿記検定	②	6人	6人																											
文書処理検定	②	6人	6人																											
表計算検定	②	6人	6人																											
電卓検定	②	6人	6人																											
日本語能力検定	②	6人	6人																											
中途退学 の現状	■中途退学者 9 名 令和2年4月1日時点において、在学者48名(令和2年4月1日入学者を含む) 令和3年3月31日時点において、在学者39名(令和3年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 進路変更及び就学ビザ不許可 ■中退防止・中退者支援のための取組 就職活動支援を学校が完全サポートすることで、卒業後のビジョンを明確にしていく等の学生指導を強化する。		■中退率 18 %																											
経済的支援 制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 無 ※有の場合、制度内容を記入 ■専門実践教育訓練給付: 非給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																													
第三者による 学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																													
当該学科の ホームページ URL	https://www.daiiku.ac.jp																													

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映
した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意
し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除いたものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留
年」「資格取得」などを希望する者を含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をい
います。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の
者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職
者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と
同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的
な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。